

テーマ：V-Trip（仮想の旅）LOD

Concept：

心身共にどのような状況でも、“新しい体験・新たな発見をする”と、癒されるだけでなく、好奇心や意欲が高まるように、「リアルな情報や擬似体感・体験を得て、ルートを繋ぐ」…がコンセプト。又、そのテーマ設定が“旅”

旅をしたいと思い立った時、たとえ電子データではあっても、目や耳などから情報を得たり、電子データが自らサービスを相互連携させるとともに、新しいサービスを創造し、それを他の利用者と共有したり、情報家電等の機器をオントロジーに基づいて相互連携させつつ、音声インタフェース等による意味に基づく操作が可能な、一方向に検索した情報を享受するのみでない、“社会的繋がり感”、を具現化するサービスを主体的に操作することで、ユーザーに楽しんで活用して頂けたらとの願いを込めました。

操作：タッチパネル入力、利用者の音声（キーワード）入力、脳波（オプション）などを識別することによって、関連する画像へと遷移し旅のシュミレーションを楽しむ
更に第三者からの情報※1も加えつつ、旅行準備として自分仕様のガイドブック、ルートマップを作成する

※1：Facebook、Twitter サイトリンク機能も追加

目的：データが自らサービスをその意味に基づいて相互連携させるとともに、新しいサービスを創造し、それを他の利用者と共有します。

又、情報家電等の機器をオントロジーに基づいて相互連携させるとともに、音声インタフェース等による言語意味解釈に基づく操作も可能にします。

一方向に検索した情報を享受するのみでない、《社会的繋がり感》を具現化するサービス提供を目的としています。

領域：

- ・オントロジーの整備による、データの流通化、情報の共有化の実現
- ・情報や文書の体系化を容易に行う仕組みと、領域を横断した検索
- ・横断的情報基盤の構築とオントロジーの活用
- ・PLR（Personal Living Record）の構築による総合生活ソリューションサービス

基盤となる技術：

- ・オントロジー構築
- ・テキストマイニング
- ・情報検索
- ・メタデータ付きテキストの高速なセマンティック検索・分類
- ・セマンティックオーサリング
- ・日常生活オントロジー

課題：

只、現在、文書データを分析する上で、異なる情報源の文書データ（例えば、「旅」に関して、個人 blog、自治体 blog、旅行会社 blog）で、それぞれの情報の質や量が異なるために、横断検索することが、未だ困難であるといわざる得ません。

文書間のデータを紐付けたり、互いに補完しながら、サービスとして具現化に近付ける努力が課題と考えています。

データとして、何が必要？

- ・各地メディアリソース（自治体情報）
- ・大使館観光情報
- ・旅行代理店企業情報
- ・気象庁統計データ
- ・地理（GPS）データ
- ・旅に関する、企業・自治体・個人 blog データ

それでも、旅は準備の段階から始まっています。V-Trip_LOD にて旅のイメージをより膨らませてみてはいかがでしょうか。

本多 裕美 Hiromi HONDA

E-Mail: citron_hon@icloud.com

This work is licensed under the Creative Commons 表示 - 継承 4.0 国際 License. To view a copy of this license, visit <http://creativecommons.org/licenses/by-sa/4.0/deed.ja>.